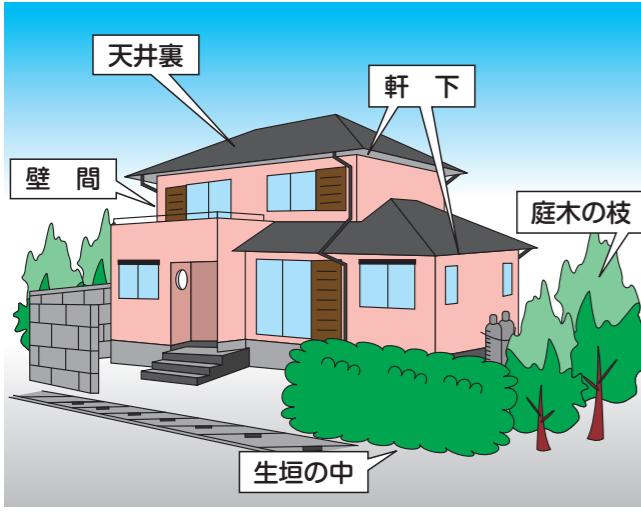


家の周辺にハチの巣を作らせないために！



- ◆ 左の図は、ハチが巣を作りやすい場所です。春先の晴れた日に、ご自分の家の周りを点検してみてください。
- ◆ 春先（5～6月初旬位）に、冬眠から目覚めた女王バチが一匹で巣作りを始めます。
- ◆ 女王バチは体が大きく恐怖心をあたえますが、巣を作り産卵しなければならないため攻撃性は低く、1匹で活動しているこの時期であれば、ご自身でも駆除は容易にできます。

刺されない行動

- ハチの巣を見つけたら、むやみに近づいてハチに刺激を与えることなく、巣に振動を与えないようにしましょう。
- ハチが近づいてきたら、姿勢を低くして静かにその場から離れましょう。ハチを手で払おうとしても、急に走って逃げようとすると敵だと思い攻撃してきます。
- 家や車の中にハチが迷い込んできたら、追い払おうとしたり、叩き落そうとしたりしなければ人を刺すことはありません。ハチは明るい方向に向かう習性があるので、明るい方の窓を開けてハチが出て行くのを待ちましょう。
- ハチは黒くて動くものに鋭く反応します。野山や公園などハチと遭遇しそうな場所へ出掛けるときは黒色の着衣は避け、明るい色（白色など）の服装がいいでしょう。また、ハチはヘアースプレー、香水などの化粧品の匂いにも反応するので注意しましょう。

刺された場合の処置

《通常の処置》

1. 刺された時間を確認します。
2. 刺された箇所を手で血がにじむくらい強くしぼりながら水でよく洗ってください。
3. 刺された箇所を氷、保冷剤などで冷やしてください。（毒の吸収を遅らせます。）
4. 抗ヒスタミン軟膏またはステロイド軟膏を塗ってください。（アンモニアは効きません。）
5. 医療機関（皮膚科もしくは内科）を受診してください。

※ ハチに刺されてから15分以内に重度の全身症状（全身のじんましん、血圧降下、呼吸困難、意識障害、激しい動悸など）があらわれたら、すぐに救急車を呼んで医療機関に運ばなければなりません。
(救急車が到着するまでの間、患部を冷やしながら頭を低くして仰向けに寝かせてください。)

「ハチに関するご相談」は

新潟市保健所 環境衛生課 生活環境係まで
・025-212-8269（直通）

「ハチに関する情報」は

ホームページをご覧ください。
新潟市のトップページから [ハチ](#) で 検索



○ハチのことをよく知ろう○

新潟市保健所 環境衛生課

ハチを見ると「怖い！」・「刺される！」と思われる方が多いと思いますが、ハチは巣に近づいたり、刺激を与えなければむやみに人を刺すことはありません。

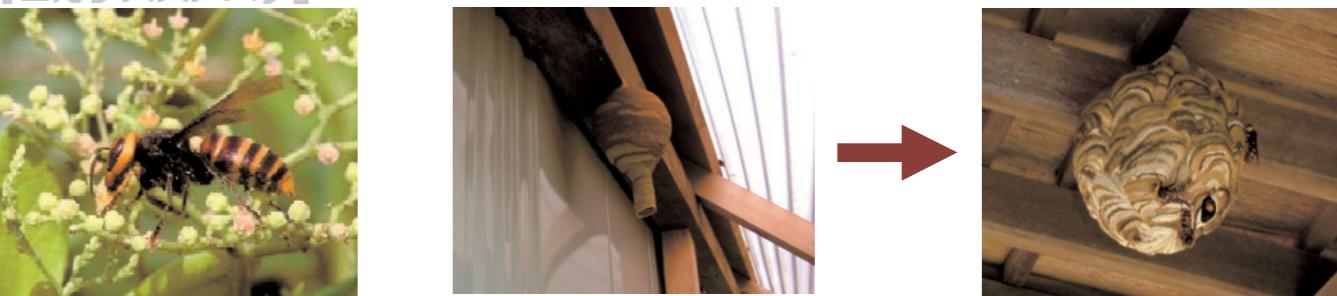
ハチは人間にとて園芸や農業の害虫を捕食したり、果物や野菜の受粉をおこなう益虫という側面がある他、生態系を構成する大切な生き物のひとつです。人の対処の仕方によっては、刺傷事故を未然に防ぐことも可能です。

ハチの種類や巣の場所によっては刺される心配がないこともあります。むやみに駆除をせずハチの生態を理解し上手に付き合いましょう。

『スズメバチは要注意！』

- ◆ 新聞やテレビでよく取り上げられますが、生態を理解すれば怖がる必要はありません。
- ◆ スズメバチは、害虫の捕食や他のハチの数をコントロールする貴重な役割をもっています。
- ◆ 巣を守る本能が強いため、巣に近づいたり刺激を与えると威嚇してきたり、攻撃してきます。

『コガタスズメバチ』～一般住宅の軒下、樹木に出来るのは主にこのハチです。～



- ・体長は2～3センチ
- ・頭は黄色、胸部は黒、腹は黒と黄橙色の縞模様。

- ・巣巣初期は女王バチが一匹で巣作りをします。
- ・とっくりを逆さにした様な形をしています。

- ・働きバチの数が増えるにつれ、球状になります。
- ・巣穴（出入口）は1つで、茶色と白の縞模様。

『キイロスズメバチ』～個体数が一番多くなるハチです。刺傷被害も多い種類です。～

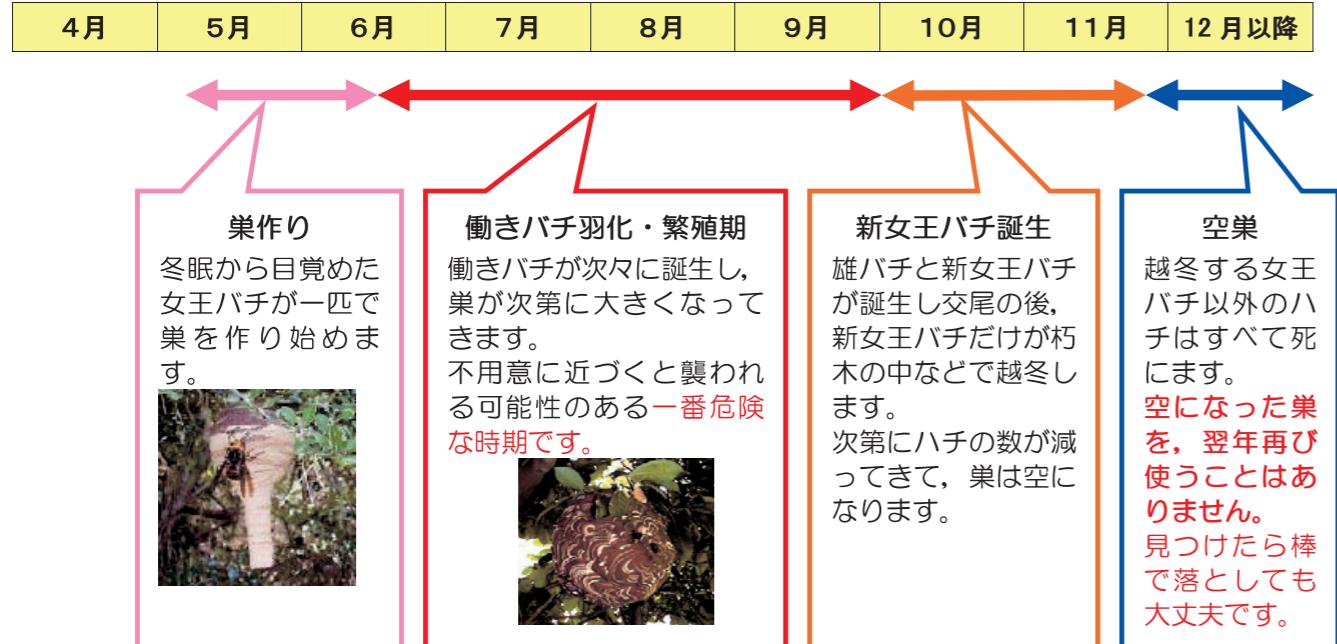


- ・体長は1.5～2.5センチ
- ・スズメバチの中では小型で、全体的に黄色っぽく見えます。

- ・閉鎖空間（屋根裏、壁の中、換気扇の中など）に巣巣する場合が多いです。

- ・夏場以降働きバチの数が増え、巣が手狭になると、屋根の軒下など開放空間に引越しをし、再び巣を作ります。
- ・コガタスズメバチの巣と比較して、大きく白っぽいです。

『スズメバチの一生』



『ミツバチは非常におとなしい！』

- ◆ 花や野菜、果物などの受粉に欠かせない有益な昆虫です。
- ◆ 巣を直接刺激しなければ刺すことはありません。



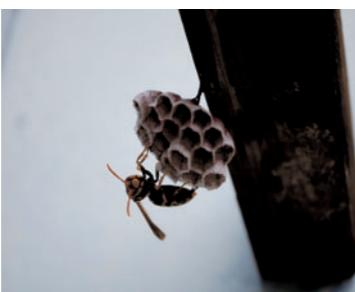
分蜂

- ・体長は1~2センチ程度
- ・ずんぐりした形です。

- ・巣場所は、人家の屋根裏・床下、樹洞、墓石の中など閉鎖空間に多くみられます。
- ・巣自体を見ることは、ほとんどありません。

『アシナガバチは比較的おとなしい性格！』

- ◆ 農作物や街路樹につくアオムシやケムシを捕食します。
- ◆ 巣を刺激しなければ攻撃してくることはありません。



- ・黒と黄橙色の縞模様でスズメバチよりもスマート。
- ・真ん中の足をだらんと垂らしてゆっくりと飛びます。

- ・巣初期の巣
- ・多くの種類が家の軒下や木の枝などに巣巣します。

- ・蓮の実を逆さにした様な形で、下から見ると六角形の巣穴がたくさんあるのが確認できます。

『ハチの攻撃行動』

	アシナガバチ	スズメバチ
巣に近づくと…！	近づいただけでは外敵には無関心で、幼虫の世話などの仕事を続けます。 	見張り番の働きバチは極めて敏感なので、近づいただけでも外敵を威嚇します。
巣に水をかけたり、石をぶつけたりすると…！	ハチが一斉に飛び散り興奮状態になります。ハチの飛び散る方向に人がいると刺される恐れがあります。 	巣の出入口から興奮したハチが次々に飛び出して、瞬時に外敵を探し一気に向かってきます。刺される可能性も極めて高くなります。
巣をゆらしたりすると…！	刺される可能性が極めて高くなります。 	ただちに刺されます。

『ミツバチの分蜂』

- ◆ ミツバチは春先に巣分れをします。この時期にある日突然、ミツバチの大群が大きな塊となって庭先の樹木などに現れ驚きを与えますが、これは「分蜂」といい、引越しの最中に一時的にとまっているもので、そのまま放っておけば通常は数日でいなくなります。
- ◆ 「分蜂」のハチは新しい巣作りのために蜜をたっぷりと蓄えています。人を刺すと自らが死んでしまい蜜が無駄になってしまふため、よほどのこと（手で触る、殺虫剤を使うなど）がない限り人を襲うことはありませんが、安全のため近寄らないようにしてください。

『クマバチはきわめて温厚！』

- ◆ フジ棚やニセアカシアなどのマメ科植物の花をよく訪れ、花の蜜を工サとしています。
- ◆ 体が大きく、羽音の印象が強烈なため恐怖心を与えますが、性格はきわめて温厚で人を襲うことはありません。



- ・体長は2センチ程度。
- ・光沢のある黒色で、胸部は黄色の毛が密生しています。

- ・枯れ枝や古い建物の柱や梁などに1円玉位の丸い穴を開けて巣を作ります。

- ・大部分が巣の中で越冬し、翌年も同じ巣を使います。